

# 外国語科学習指導案

学習者 附属小学校 6年2組 34名  
指導者 井 智美

単元名 全校みんなのために附小オリジナルカレンダーを創り、世界の国の魅力を伝えよう  
(教材—Lesson 5:What do you want to visit?)

## 1. 単元の目標

全校のみんなに外国のことをもっと知ってもらい、更に外国語の授業への意欲を高めるために、世界の国々の魅力を伝え合い、行ってみたい国やその国でできることなど、具体的な情報を聞き取ったり、行ってみたい国やその国でできることを伝え合ったりできる。

※なお、本単元における「書くこと」については目標に向けて指導は行いが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

## 2. 単元について

必然性	全校のみんなに外国のことをもっと知ってもらい、更に外国語の授業への意欲を高めたり、将来世界で活躍するためのグローバル思考の素地を育成したりするために、様々な国やその国の魅力を英語で紹介する
リアル感	自分の紹介したい国とその国でできること(魅力)を伝え合うためのキーセンテンスとコミュニケーション
楽しさ	様々な国やそこでできることを知る楽しさ
相手意識	世界の国の魅力を知り、友達が選んだ国の魅力を共感的に聞こうとする意識

## 3. 言語材料 (下線は新出表現)

- What country do you want to visit? I want to visit (Spain).  
Why? I want to (see the Sagrada Familia). I want to (eat paella).  
We(You) can (see the Sagrada Familia). We(You) can (eat paella). It's (delicious).
- 国, 地域名, 建物名  
[既出] 挨拶・自己紹介, 色, 動物, 果物・野菜(食べ物), 飲食物, スポーツ  
[期待する既習表現] I like (baseball). Do you like (baseball)? What (sports) do you like?

#### 4. 該当する学習指導要領における領域別目標と、本校における Challenge/Can-Do リストとの関連

聞くこと	学習指導要領 【CS】	イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(イ) 1日の生活や道案内、住んでいる町などについて、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
読むこと	学習指導要領 【CS】	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(イ) 挨拶や好みをたずねる表現など、これまで音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと (会話)	学習指導要領 【CS】	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(イ) 1日の生活や道案内、住んでいる町などについて、相手が言ったことを繰り返したり、応答したり、質問したりするなど、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
発表	学習指導要領 【CS】	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(ウ) 1日の生活や道案内、住んでいる町などについて、話す順番を決めたり、内容を選択したりして、自分の考えや気持ちなどを、既習表現を用いて話すことができるようにする。
書くこと	学習指導要領 【CS】	イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(イ) 夏休みの思い出や将来の夢、1日の生活や道案内などについて、例文の一部を置き換えたり、例となる語や表現から言葉を選んだりしながら、音声で十分に慣れ親しんだ語句を書くことができるようにする。

#### 5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>&lt;知識&gt; 国名や I want to visit ~. What country do you want to visit? We(I) can ~. について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 訪れたい国やそこで何ができるかなど、具体的な情報を聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために、友達が訪れたい国やその国でできることなど、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために、友達が訪れたい国やその国でできることなど、具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p>

話すこと (やりとり)	<p>&lt;知識&gt;国名や I want to visit ~.We(I) can ~について理解している。</p> <p>&lt;技能&gt;国やその国の良さについて, I want to visit~.We(I) can~.を用いて, 自分の考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p>	<p>全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために, 自分が選んだ国のよさについて, 自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>	<p>全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために, 自分が選んだ国のよさについて, 自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。</p>
----------------	--	---	---

6. 「聞くこと」「話すこと〔発表〕」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（7時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】, ○） 【 】=誌面化されている活動	評価			
		知技	思判表	態度	◎評価の観点（評価規準）（方法）
1	◆世界の様々な国の言い方やその国を紹介するための表現に触れるとともに, 単元の見通しをもつ。				
	<p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : HRT が選んだ国の魅力の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HRT が作成したカレンダーを見てやりとりをしながら, その国でできることの話聞く。</li> <li>・全校のみんなが外国についてもっと知りたいと思っているがなかなか学習の機会が少ないという困りを共有し, 6年生で国の紹介カレンダーを創ることを提案する。</li> </ul> <p>○単元を通した目標について知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>全校のみんなのために附小オリジナルカレンダーを創り, 世界の国の魅力を伝えよう</p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>単元の計画を立てて, 世界の様々な国の言い方を知ろう</p> </div> <p>【Let's Think 1】 P.55</p> <p>: 単元の目標を踏まえ, どの国を調べて何を伝え合えばよいか考え, 単元の計画を立てる。(食, 観光地, 文化等)</p> <p>○Activity : 国当てクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HRT のそれぞれの国でできる話を聞き, どの国かを当てる。</li> </ul> <p>○Let's Listen</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HRT の話や, HRT や数名の児童とのやりとりを通して, 行ってみたい国を言う表現を何度も聞いたり, 話したりする。</li> </ul> <p>【Let's Say it Together】 P.54</p>				

2 本 時	<p>◆行ってみたい国やその国でできることを聞き取ったり，それらについて尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。</p>				
	<p>○Classroom English practice  <b>【Let's Say It Together】 P.54</b>  ○Small Talk：国の紹介（カナダ・シンガポール）  ○本時のめあてについて知る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           カレンダーを創るために，いろいろな国でできることについて知ろう         </div> <b>【Let's Watch1】 P.55</b>  ：世界の国を紹介するための表現を確認する。  （アメリカ・ブラジル・中国）  ○Let's Listen  ：HRT の国についての話や，HRT や数名の児童とのやりとりを通して，その国でできることについての表現を何度も聞いたり，話したりする。  ○Let's talk：自分の行きたい国を伝え合う。  ○Let's Read and Write  ：自分の紹介したい国と，そこでできることをワークシートに記入する。</p>				
3	<p>◆行ってみたい国やその国でできることを聞き取ったり，それらについて尋ねたり答えたりして伝え合ったりすることができる。</p>				
	<p>○Classroom English practice  <b>【Let's Say It Together】 P.54</b>  ○Small Talk：ヨーロッパの国の紹介（イタリア・イギリス）  ○本時のめあてについて知る。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           カレンダーを創るために，いろいろな国でできることについて知ろう         </div> <b>【Let's Watch1】 P.55</b>  ：世界の国を紹介するための表現を確認する。  （フランス・フィンランド・オーストラリア）  ○Let's Listen  ：HRT の話や，HRT や数名の児童とのやりとりを通して，その国でできることについての表現を何度も聞いたり，話したりする。  ○Let's talk：自分が選んだ国の魅力を伝え合う。  ○Let's Read and Write  ：自分の紹介したい国と，そこでできることをワークシートに記入する。  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <b>【Let's Listen2】 P.57</b>  ：旅行会社での会話を聞いて，国旗とその国でできることを聞き取る。         </div> </p>	聞			<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>[聞くこと] の記録に残す評価  ◎訪れたい国やそこで何が  できるかなど，具体的な情報  報を聞き取っている。  〈行動観察・誌面分析〉</p> </div>

4	<p>◆自分が選んだ国やそこでできることを尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。</p> <p>○Classroom English practice 【Let's Say It Together】 P.54 ○本時のめあてについて知る。</p> <p><b>紹介する国や伝える内容を考えて、練習しよう</b></p> <p>【Activity】：自分の紹介したい国や伝えたい内容を考えたり、iPad や本で調べたりする。</p> <p>○Let's talk：自分が選んだ国を紹介し合う。</p> <p>○Let's Read and Write：自分が紹介したい国とそこでできることをワークシートに書く。</p> <p>○HRT と ALT のやりとりを聞いて、ALT の選んだ国とそこでできることをワークシートに記入する。</p> <p>[想定される児童の姿]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT はオーストラリアに行きたい</li> <li>・カンガルーを見ることができる。</li> <li>・肉を食べたい。</li> <li>・きれいなビーチで泳ぐことができる。</li> </ul>		聞	聞	<p>[聞くこと] の記録に残す評価</p> <p>◎全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために、相手が訪れたい国やその国でできることなど、具体的な情報を聞き取っている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p> <p>◎全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために、相手が訪れたい国やその国でできることなど、具体的な情報を聞き取っている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p>
5	<p>◆外国のことをもっと知ってもらうために、自分が選んだ国のよさについて、相手に伝わるように工夫しながら伝え合うことができる。</p> <p>○Classroom English practice 【Let's Say It Together】 P.54 ○本時のめあてについて知る。</p> <p><b>自分の選んだ国の魅力を伝え合おう</b></p> <p>○Let's Listen：HRT と ALT が選んだ国の紹介</p> <p>○Let's talk：自分の選んだ国の魅力を伝え合う。</p> <p>○Activity: より魅力が伝わるカレンダーを創るために、チームでアドバイスをし合う。</p>				
Ⅷ	○自分が選んだ国のカレンダーを創る。				
6	<p>◆外国のことをもっと知ってもらうために、自分が選んだ国のよさについて、相手に伝わるように工夫しながら伝え合うことができる。</p> <p>○Classroom English practice 【Let's Say It Together】 ○本時のめあてについて知る。</p> <p><b>5年生に国の魅力を伝えるための練習をしよう</b></p> <p>○Let's talk：5年生に国の魅力を伝えるために、自分の国のよさを友だちと伝え合う。</p>		や		<p>[話すこと(や)] の記録に残す評価</p> <p>◎訪れたい国やその国の良さについて考えや気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p>

<p>[想定される児童の姿]  A : Hello! B : Hello!  A : What country do you want to visit?  B : I want to visit America.  A : Why?  B : We can eat big hamburgers. It's delicious.  A : Oh, good!  B : We can see the Statue of Liberty. It's big.  A : I see.  B : What country do you want to visit?  A : I want to go to Brazil.  B : Why?  A : We can enjoy watching soccer games.  And we can see the Amazon river. We  can see many animals.  B : That's nice. See you.  A : See you.</p>				
--	--	--	--	--

◆外国のことをもっと知ってもらうために、自分が選んだ国のよさについて、相手に伝わるように工夫しながら伝え合うことができる。

○Classroom English practice

【Let's Say It Together】

○本時のめあてについて知る。

5年生に世界の国の魅力を伝えよう

○Let's Talk : 国の魅力を友だちに伝える。

[想定される児童の姿]

A : What country do you want to visit?  
B : I want to visit America.  
A : Why?  
B : We can eat big and delicious hamburgers.  
Do you like hamburgers?  
A : Yes, I do. I like hamburgers.  
B : Oh, nice! And we can enjoy Disney Land. I like Disney. I like ドナルドダック the best. Do you like Disney?  
A : Yes, I do.  
B : Great! Disney Land is very big. (ジェスチャーを使って大きさを表す) So it's exciting. What country do you want to visit?  
A : I want to visit Brazil.  
B : Brazil? Why?  
A : I like soccer. We can see soccer games. Do you like soccer?  
B : Yes, I do. I want to see soccer games, too.  
A : Nice. I like ネイマール. We can see ネイマール. And we can enjoy the jungle. We can see many animals. It's fun.  
B : Great! See you.  
A : See you.

○Activity : 5年生に自分が選んだ国の魅力を伝える。

や

や

[話すこと (や)] の記録に残す評価  
◎全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために、自分が選んだ国のよさについて、既習語句や表現を使って尋ねたり答えたりするなど工夫しながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。

〈行動観察・誌面分析〉

◎全校みんなに外国のことをもっと知ってもらうために、自分が選んだ国のよさについて、ジェスチャーを使って何とか伝えようとしたり、友達のよさを取り入れながらやりとりしたりするなど工夫しながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。

## 7. 本時の指導

Unit 5 -Lesson 3 単元名	全校みんなのために 附小オリジナルカレンダーを創り、世界の国の魅力を伝えよう	2/7時間
本時のねらい	附小オリジナルカレンダーを創るために、訪れたい国とその理由について、教師と児童のやりとりを何度も聞いたり、繰り返し発話したりすることを通して、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。	
準備	デジタル教材 絵カード 拡大掲示（キーセンテンス） 振り返りシート 4線ミニ黒板	
（評価規準）	訪れたい国とその理由について、具体的な情報を聞き取っている。	

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価〈方法〉※支援を要する児童への手立て	準備物
4分	<p><b>Greetings</b></p> <p>○はじめのあいさつをする。</p> <p><b>Warming up</b></p> <p>○Classroom English practice</p> <p><b>【Let's Say It Together】 P.54</b></p>		
8分	<p><b>Activities</b></p> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <p><b>カレンダーを創るために、いろいろな国でできることについて知ろう</b></p> <p>○Small Talk : HRT と ALT の世界の国の魅力紹介</p> <p>H : What country do you want to visit?  A : I want to visit Singapore.  H : Oh, Singapore? Why?  A : We can see Marina Bay Sands. It's big and fun!  H : Oh, good! It's beautiful.  A : We can enjoy Singapore zoo. We can see white tigers. It's cool.  H : Oh, nice. It's very cool.  A : We can eat chilli crab. Do you like hot food? It's delicious. And we can eat Hokkien mee. It's seafood yakisoba. Do you know?  H : No, I don't. I want to eat Hokkien mee.  A : What country do you want to visit?  H : I want to visit Canada.  A : Canada? Why?  H : We can see the Rocky mountains. It's beautiful.  A : Oh, great!  H : We can eat Poutine. It's delicious. Do you like potatoes?  A : Yes, I do.  H : And we can enjoy seeing auroras. They are very beautiful.  A : Sounds good.  H : Great! It's delicious. Let's go to Canada!</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画に沿って本時では、カレンダーを創るために様々な国のできること（魅力）を扱うことを確認し、めあてを提示する。</li> <li>・2か国（シンガポールとカナダ）にどんな魅力がありそうか考えながら HRT と ALT の話を聞くようにする。</li> <li>・絵カードを提示しながら話をし、行きたい国やその国のできるようになるようにする。</li> <li>・シンガポールとカナダの国の魅力が伝わったか尋ね、どの国のカレンダーを創って魅力を伝えるか考えながら世界の国について学習できるようにする。</li> </ul>	絵カード

<p>15分</p>	<p><b>【Let's Watch】</b>：3つの国（アメリカ、中国・ブラジル）の紹介を聞いて、内容を予想する。P.54</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>その国でできることとその英語表現を確認する。</li> </ul> <p>○Let's Listen</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HRT の話や、HRT や数名の児童とのやりとりを通して、その国でできることについての表現を何度も聞いたり、話したりする。</li> <li>児童とのやり取りでより魅力を伝えるための表現を確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【やりとりの例】</b></p> <p>H : What country do you want to visit?</p> <p>C : I want to visit America.</p> <p>H : Why?</p> <p>C : We(I) can see baseball games.</p> <p>H : Oh nice. In America, we can see baseball games. It's fun.</p> </div> <p>○Activity : ミッシングゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>代表児童の行きたい国とその国の魅力（できること）の絵カードを隠し、他の児童が予想し、当てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の国には、どんな魅力がありそうかを予想しながら、動画を視聴するようにする。</li> <li>聞こえた言葉をもとに絵カードを提示し、英語表現の言い方を確認する。</li> <li>どこの国に行ってみたいか投げかけ、クラスのみんなはどの国に行ってみたいと思うか予想させた後、HRT は国とそこでできることの絵カードの縮小版を持ち、数名の児童にあて、行きたい国とその理由を尋ねる。HRT と児童とのやりとりを繰り返し聞き、“What country do you want to visit?”, “I want to visit ○○.” “We(I) can see(eat/enjoy)~.” の表現に慣れ親しむことができるようにする。数回やりとりをした後、全員で “What country do you want to visit?” と尋ねるようにする。</li> <li>※児童が聞きとりやすいように、ゆっくりはっきり聞かせるようにする。</li> <li>数名の児童を指名し、自分が行きたい国とその国の魅力（できること）の絵カードを選び隠すようにする。他の児童はその人の行きたい国と隠されたその国の魅力を予想しながら考えるようにする。</li> <li>正解後は、全員で “What country do you want to visit?” と尋ね、出題した児童が “I want to visit ○ ○ .” “We(I) can see(eat/enjoy) ~.” と答えることを繰り返し、英語表現に慣れ親しめるようにする。</li> </ul>	
<p>10分</p>	<p>○Let's talk : 自分が選んだ国の魅力を友だちと伝え合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【児童の具体の姿】</b></p> <p>A : What country do you want to visit?</p> <p>B : I want to visit America.</p> <p>A : Oh, nice. Why?</p> <p>B : We(I) can see the Statue of Liberty. We(I) can eat big hamburgers. We(I) can enjoy watching baseball games. It's fun.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちがどこに行きたいか予想させ、ペアで一度尋ね合うようにする。自信がない児童が多い場合は数回繰り返し、英語表現に慣れ親しむことができるようにする。</li> <li>クラスの友だちがどこの国に行きたいと思っているのか、どんなところに魅力を感じていると思うか投げかけ、交流に意欲的に取り組めるようにする。</li> <li>※英語表現の言い方を忘れてしまったり、自信</li> </ul>	<p>拡大掲示 (キーセンテンス)</p>



	<p>【予想される児童の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よさを伝える(It's fun.等)</li> <li>・詳しく伝える(色, 大きさ等)</li> </ul>	<p>がなかったりする児童には, 黒板の前(ALTの所)に来るように伝え, 練習できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・途中活動を止め, 友達がどの国のどんな所に魅力を感じているか聞けたか尋ね, 聞いた感想を出し合い, 後半の活動への意欲付けを行う。</li> </ul> <p>◎訪れたい国やそこで何ができるかなど, 具体的な情報を聞き取っている。</p> <p>〈行動観察・誌面分析〉</p>	
3分	<p>○Let's Read and Write: 自分の行きたい国とそこでできることをワークシートに書き写す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の行きたい国とその国の魅力についての英語表現を選んで書き写すことができるようにする。</li> <li>・机間指導を行い, 国名は大文字から始まることについて確認する。</li> </ul>	ワークシート
3分	<p>○Reflection: 本時の学びを振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな国の魅力を知ることができたか尋ね, 本時の学びを振り返り, 次時の見通しをもたせるようにする。</li> </ul>	振り返りシート
2分	<p>Greetings</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○HRT・ALTのコメントを聞く。</li> <li>○おわりのあいさつをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の選んだ国を意欲的に聞こうとしている児童を価値付け, 次時への意欲を高めるようにする。</li> </ul>	